

公益社団法人 地盤工学会
基 準 部 会
 平成 25 年度第 6 回 議事録

担当 仙頭紀明（幹事）

日時	平成 26 年 3 月 11 日（火）14:00～17:00					場所	地盤工学会 会議室	
部長	竹下 祐二	○	★理事	佐藤 毅	○	幹事	仙頭 紀明	○
★部員	浅田 素之	○	部員	伊貝 聡司	○	部員	長田 昌彦	○
部員	斉藤 和則	○	部員	高柳 剛	○	★部員	浜田 英治	○
部員	平井 貴雄	×	部員	藤原 照幸	○	★部員	峯岸 邦夫	○
部員	吉嶺 充俊	×	オブザーバー	中川 直	○			

★：H25 年度新任 ○：出席予定 ☆：出席（電子会議） ◎：代理出席 ×：欠席予定 △：未定

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料-25.6.0	平成 25 年度 第 5 回基準部会議事録案
資料-25.6.1	平成 26 年度第 3 次予算案コメントに対する回答
資料-25.6.2	平成 25 年度 事業報告「まえぶん」（案）作成のお願い
資料-25.6.3	基準部英文 HP
資料-25.6.4	土質試験・地盤調査基準の英文化に対する寄付金に対する要望の趣意（案）
資料-25.6.5	室内試験規格・基準委員会 ISO 担当委員の設置
資料-25.6.6	ISO2394 対応
資料-25.6.7	JIS A 1205 液性限界塑性限界試験の改正素案
資料-25.6.8	過酸化水素水を用いる pH 試験方法の基準化 WG 設立趣意書
資料-25.6.9	「地盤調査の方法と解説」増刷検討資料
資料-25.6.10	理事会（H26/1/31, 2/19（書面会議））報告資料
資料-25.6.11	地盤工学表記法委員会 WG1&WG2 合同（2 月 10 日開催）報告資料
資料-25.6.12	室内試験規格・基準委員会 H25 第 4 回委員会（幹事会）（2 月 20 日開催）報告資料
資料-25.6.13	同上 会員からの質問に対する回答
資料-25.6.14	地盤調査規格・基準委員会 H25 第 3 回委員会（3 月 3 日開催）報告資料
資料-25.6.15	同上 単孔を利用した地下水流向流速測定方法公示文書（最終稿） 報告資料
資料-25.6.16	同上 WG3 H25 第 2 回会議（12 月 12 日開催）報告資料
資料-25.6.17	同上 WG14 H25 年度活動記録 報告資料
資料-25.6.18	同上 「地盤調査の方法と解説」の正誤表
資料-25.6.19	同上 会員からの質問と回答
資料-25.6.20	技能試験実施委員会 決算報告
回覧資料 1	室内試験規格・基準委員会 過酸化水素水を用いる pH 試験方法基準化検討 報告書（案）
回覧資料 2	同上 岩石および岩盤の一軸引張り試験方法基準化検討 報告書（案）
回覧資料 3	地盤調査規格・基準委員会 流向流速測定解説書（案） 審議資料
回覧資料 4	同上 H24 年度外注分の英文規格（会員によるチェック済み原稿案） 審議資料

審議事項

1. 前回議事録の確認

(資料-25.6.0, pp.1-6)

前回議事録を承認した。

2. 全体関係

(1) 平成 26 年度第 3 次予算案コメントに対する回答

(資料-25.6.1, p.7)

出版物の編集費削減について議論を行った。図面のクオリティを下げることなく、コストを削減する方法について引き続き検討していくこととする。

(2) 平成 25 年度 事業報告「まえぶん」(案)

(資料-25.6.2, pp.8-15)

25 年度事業報告の締め切りは 3 月 28 日である。案を作成したら各委員会に確認していただく。

(3) 基準英文 HP

(資料-25.6.3, pp.16-24)

英文 HP から旧基準の英訳をダウンロードするための画面の構成案を承認した。(地盤調査基準については最新の基準番号のものに更新する) JGS-4001-2004 性能設計概念に基づいた基礎構造等に関する設計原則の英訳についても追加する。

上記ダウンロード画面の最初に「最新の JGS 基準は、現在、英文に翻訳中である。JGS は、使用頻度の高い基準を優先的に英訳し、読者が JGS 基準の英語バージョンを使用できるよう準備をしている。」という英文を明記するよう対応して欲しいという意見があった。

ダウンロード数を知るためのカウンターを設置することとする。設置費用は基準部で負担することを承認した。

(4) 平成 25 年度基準部の活動について (継続)

理事会審議 ①中期目標における基準の英文化に関する、地盤工学としての戦略に関して (資料-25.6.4, pp.25-26)

佐藤理事より基準の英文翻訳化に関する具体的な実施体制と内容案が示された。短期間で成果を発信するための実施体制として、次年度の早い時期に実行委員会を設置することが確認された。4 月初旬に実行委員会設置のための準備会を実施することとなった。準備会には基準部メンバーと実際に英訳とそのチェックに関わったメンバーが参加することとする。

②試験基準の ISO 化に際しての確認事項に関して

③その他

3. 委員等の異動

(1) 室内試験規格・基準委員会

(資料-25.6.5, p.27)

豊田浩史氏 (長岡技術科学大学) を ISO 担当委員とすることを承認した。

(2) 地盤調査規格・基準委員会

(3) ISO 国内委員会

理事会報告 ①ISO 国内委員会

委員の交代: 宮田 喜壽 氏 (防衛大学校) → 椋木 俊文 氏 (熊本大学)

委員の交代を承認した。

②ISO/TC190 国内委員会 (4 月から)

委員長: 和田 信一郎 教授 (九州大学) → 川端 淳一 氏 (鹿島建設)

幹事: 浅田 素之 氏 (清水建設) → 古川 靖英 氏 (竹中工務店)

委員の交代を承認した。

(4) 地盤設計・施工基準検討委員会

(5) 表記法検討委員会

(6) 技能試験実施委員会

(7) 部員の異動

4. ISO 国内委員会 関係

(1) ISO2394 対応

(資料-25.6.6, pp.28-43)

JGS-4001-2004 性能設計概念に基づいた基礎構造等に関する設計原則の英訳を無料でダウンロードできるように英文 HP に追加することとする。

5. 地盤工学表記法委員会 関係

6. 室内試験規格・基準委員会 関係

理事会審議 (1) JIS A 1205 液性限界塑性限界試験の改正 (資料-25.6.7, pp.44-59)
規格の改正案を承認した。

理事会報告 (2) 過酸化水素水を用いる pH 試験方法の基準化 WG 設立趣意書 (資料-25.6.8, pp.60-61)
基準化 WG の設立を承認した。

7. 地盤調査規格・基準委員会 関係

(1) 流向流速測定解説書 (案) (回覧資料)

(2) H24 年度外注分の英文規格 (会員によるチェック済み原稿案) (回覧資料)

8. 地盤設計・施工基準委員会 関係

9. 技能試験実施委員会 関係

10. 基準部所管刊行物

理事会報告 (1) 「地盤調査の方法と解説」の増刷 **メール審議済み** (資料-25.6.9, p.62)
部数：1000 部

11. その他

報告事項

1. 理事会 (H26/1/31、2/19 (書面会議)) 開催報告 (資料-25.6.10, pp.63-73)

佐藤理事から提案された基準の英文化に対する寄付金に対する要望の趣意 (案) が、理事会で基本的に承認されたこと、具体的な内容について引き続き検討を進めることが報告された。

2. 全体関係

3. 部会・委員会関係

(1) ISO 国内委員会

① 平成 25 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告

(相手先)	(金額)		報告書の有無	(納期)	
	助成	受託			
・ 土木学会	100 万円		○		
・ 三菱総合研究所 (回答作成)	40 万円		○		
・ 三菱総合研究所 (旧重点TC旅費)	100 万円		○		
・ 日本建設業連合会	50 万円		○		
・ ISO/TC190 関係 (研究委託)	50 万円		○		
・ 三菱総合研究所 (国際標準開発事業)		450 万円	○		
小計	340 万円	450 万円			
合計	790 万円				

国際会議出張 (三菱総合研究所受託関連) に関する基準部メール審議を省略していただきたいとの要望があり、承認された。(理由:出張回数の増加による事務手続きの負担を軽減するため。ただし、出張に関する情報はまとめて部会で報告いただくこととする。)

②TC190 SC1

投票義務のある p-メンバーから、投票義務のない o-メンバー (オブザーバー) に変更 (理由) わが国に関連する案件が減少してきたため、委員会の負担を減らす

(2) 地盤工学表記法委員会

①WG1&WG2 合同 (2 月 10 日開催) 報告 (資料-25.6.11, pp.74-76)

地盤 JIS 用語の進捗状況が報告された。年度内に案が完成し、次年度には各委員会に案を提示できる予定である。

(3) 室内試験規格・基準委員会

①H25 第 4 回委員会 (2 月 20 日開催) 報告 (資料-25.6.12, pp.77-78)

新規制定基準の小冊子が出版されていないものがあり、速やかな出版を事務局に要請した。
赤本改訂執筆料の支払いについても、速やかに完了するように事務局に要請した。

②会員からの質問に対する回答 (資料-25.6.13, pp.79-83)
2件の質問(過酸化水素を用いる pH 試験方法, 土質試験基本と手引きの CBR 試験の解説)とその回答が報告された。

(4) 地盤調査規格・基準委員会

①H25 第3回委員会(3月3日開催)報告 (資料-25.6.14, pp.84-86)
岩の基準の詳細な解説をまとめた小冊子が出版されていないため、速やかな出版を事務局に要請した。

②単孔を利用した地下水流向流速測定方法公示文書(最終稿)報告 (資料-25.6.15, p.87)
前回部会で承認された公示文について、文章量を調整した最終稿が報告された。

③WG3 H25 第2回委員会(12月12日開催)報告 (資料-25.6.16, pp.88-91)
WG3の活動が報告された。

④WG14 H25 年度活動状況報告 (資料-25.6.17, p.92)
WG14の活動が報告された。

⑤「地盤調査の方法と解説」正誤表 (資料-25.6.18, pp.93-105)
青本の正誤表が示された。増刷の際には、この内容が反映される。

⑥会員からの質問に対する回答 (資料-25.6.19, pp.106-113)
3件の質問(基礎について、標準貫入試験, その他の載荷試験)とその回答が報告された。

(5) 地盤設計・施工基準委員会

(6) 技能試験実施委員会

①委員会(3月7日開催)報告 (資料-25.6.20, p.114)
技能試験の収支が報告された。あわせて平成25年度の技能試験報告書が回覧された。

(7) 販売促進 WG

(8) 英文HP

(9) 調査研究委員会企画案(地下水関係)

4. 日本工業標準調査会 土木部会

●H25年度 基準部関係委員会開催状況

委員会名		委員会開催日, 太字は次回開催日
基準部会	竹下 祐二	5/7, 7/2, 8/27 幹事会, 9/17, 11/19 1/22
ISO 国内委員会 ・WG1 ISO/TC182 対応 ・WG2 ISO/TC190 対応 TC190/SC3/WG10 対応 WG ・WG3 ISO/TC221 対応	大谷 順 木幡 行宏 和田信一郎 坂井 宏行 宮田 喜壽	6/21, 8/23 幹事会 6/7, 7/27, 8/27, 9/2, 10/7, 10/22, 11/12, 12/11, 1/14
室内試験規格・基準委員会 ・WG1 物理特性 ・WG2 化学特性 ・WG3 透水・圧密特性 ・WG4 力学特性 ・WG5 安定化・締固め特性 ・WG6 ジオシンセティックス ・WG7 ベンダーエレメント試験基準化 ・WG10 「土質試験-基本と手引き-」改訂編集 WG ・WG12 岩石の繰返し強度試験方法基準化 WG ・WG13 岩石および岩盤の一軸引張り試験方法基準化検討 WG ・WG14 過酸化水素水を用いた pH 試験方法基準化検討 WG	川崎 了 (小口秀俊) (乾 徹) (大向直樹) (塚本良道) (安部哲生) 椋木 俊文 山下 聡 大島 昭彦 伊藤 洋 谷 和夫 川地 武	7/19, 10/24 幹事会, 1/9 幹事会, 2/20 6/7, 9/19, 20, 12/20, 2/10 4/19, 2/24 10/2, 12/4, 1/27

地盤調査規格・基準委員会 ・WG1 物理探査・検層 ・WG2 ボーリング・サンプリング ・WG3 地下水 ・WG4 サウンディング ・WG5 載荷試験 ・WG6 現場密度試験 ・WG7 現地計測 ・WG8 環境化学分析のためのサンプリング ・WG9 地盤調査の計画、資料調査・地質調査 ・WG10 不飽和地盤における現場飽和透水係数の測定方法（仮称） ・WG11 動的コーン貫入試験方法基準化WG ・WG12 地盤調査-基本と手引-改訂編集WG ・WG13 水圧破砕による初期地圧測定法の基準化検討WG ・WG14 単孔を利用した地下水流向流速測定方法の新規基準化WG	利藤 房男 斉藤 秀樹 正垣 孝晴 中村 裕昭 大島 昭彦 大島 昭彦 三嶋 信雄 上野 将司 江種 伸之 長田 昌彦 西垣 誠 大島 昭彦 日比 義彦 伊藤 高敏 進士 喜英	8/5, 11/5, 3/3 10/3, 12/12, 3/20, 5/26 8/5, 9/2, 9/9 校正会（解散） 4/19 4/23, 5/27, 10/3, 12/12, 1/24, 3/20
地盤設計・施工基準委員会 ・WG1 土構造物 ・WG2 杭の水平載荷試験 ・WG3 グラウンドアンカー ・WG4 サンドコンパクションパイル工法 ・WG5 地山補強土	木幡 行宏 本城 勇介 中井 正一 山田 浩 寺師 昌明 龍岡 文夫	
地盤工学表記法 ・WG-A	大島 昭彦	4/11, 6/14, 8/7, 10/17, 2/10, 4/9
技能試験実施委員会	日置 和昭	4/11, 3/7

5. その他

- 1) 理事会（平成26年 3月14日（金））への審議事項・報告事項
- 2) 総務部会（平成26年 4月8日（火）開催予定）への提案事項
- 3) 次回以降の部会開催日
 - ・ **26年度第1回：第1案** 平成26年5月9日（金）14:00～
第2案 平成26年 月 日（ ） 14:00～
 （対応理事会 H26.5.16 or H26.6.19）
 - ・ 26年度第2回：平成26年7月 日（ ） :00～
 （対応理事会 H26.7.25 or H26.9.26）

★ 平成25年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月24日（金） ※書面審議
- ② 5月13日（月）
- ★ ③ 6月13日（木） 総会／理事会
- ④ 6月20日（木） ※書面審議
- ⑤ 7月19日（金）
- ⑥ 9月27日（金）
- ⑦ 10月23日（水） ※書面審議
- ⑧ 11月29日（金）
- ⑨ 12月4日（水） ※書面審議
- ⑩ 1月31日（金）
- ⑪ 2月19日（水） ※書面審議
- ⑫ 3月14日（金）

- ⑫ 4月23日(水) ※書面審議
- ⑬ 5月16日(金)
- ★ 6月12日(木) 総会/理事会

★ 平成26年度 理事会 開催日程(予定含む)

- ① 4月23日(水) ※書面審議
- ② 5月16日(金)
- ★ 6月12日(木) 総会/理事会
- ③ 6月19日(木) ※書面審議
- ④ 7月25日(金)
- ⑤ 9月26日(金)
- ⑥ 10月22日(水) ※書面審議
- ⑦ 11月28日(金)
- ⑧ 12月24日(水) ※書面審議
- ⑨ 1月30日(金)
- ⑩ 2月19日(木) ※書面審議
- ⑪ 3月13日(金)

-
- ⑫ 4月22日(水) ※書面審議
 - ⑬ 5月15日(金)
 - ★ 6月11日(木) 総会/理事会